

春の交通安全市民運動

4月6日（月）～15日（水）

交通安全・生活安全
ニュース 2026春号

スローガン

マナーアップなごや なくそう交通事故
～広めよう 交通安全スリーS（^{ストップ} Stop ^{スロー} Slow ^{スマート} Smart）運動～

重点事項

通学路・生活道路における
子どもを始めとする
歩行者の安全確保

- ① 通学路や通園路などの点検を行うとともに、見守り活動等を推進し、登下校時の安全確保に努める
- ② 道路を横断するときは横断歩道を利用し、手を挙げるなどドライバーへ横断する意思を明確に伝え、車が止まったことを確認してから横断する習慣を身につける

歩行者優先意識の徹底と
ながら運転の根絶や
シートベルト等の適切な使用

- ① 歩行者を見かけたら速度を落とす、道をゆずるなどの「思いやり・ゆずり合い運転」を実践
横断歩道では「歩行者優先」を徹底
- ② 運転中の「ながら運転」は絶対にやめる
- ③ すべての座席でシートベルトとチャイルドシートを正しく着用

自転車安全利用促進強調月間

5月1日（金）～31日（日）

重点事項

自転車・特定小型原動機付自転車の
交通ルールの遵守とヘルメット着用の徹底

- ① 自転車利用者の交通違反には「交通反則通告制度」（いわゆる「青切符」）が適用されることを踏まえ、自転車乗車時は自転車安全利用五則を守る
- ② 自転車・特定小型原動機付自転車利用時は、ヘルメットを着用、必ず自転車損害賠償責任保険に加入

自転車安全利用五則

1. 車道が原則、左側を通行・歩道は例外、歩行者を優先
2. 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
3. 夜間はライトを点灯
4. 飲酒運転は禁止
5. ヘルメットを着用

名古屋さわやかロード月間

6月1日（月）～30日（火）

重点事項

違法駐車・青空駐車 of 追放

- ① わずかな時間でも駐車場を利用
- ② キャンペーンや駐車マナーパトロールを実施、道路を駐車場代わりにしないよう地域で話し合い

春の生活安全市民運動

4月15日（水）～24日（金）

名古屋市

交通安全・生活安全
ニュース 2026春号

スローガン

みんなで創ろう、安心・安全 なごや
「犯罪にあわない」「犯罪を起こさせない」「犯罪を見逃さない」 3N^{ない}

重点事項

子ども・女性の安全を守る活動の推進

- ① 子どもを犯罪から守る5つのおやくそく
「つみきおに」を繰り返し教え、習慣づける
- ② 共同住宅の中高層階でも侵入され被害が発生
窓や玄関のカギは確実にかけ、オートロック
マンションでも注意

自動車盗の被害防止

- ① 車両から離れるときは、短時間でもカギかけ
を徹底
- ② 車のコンピューターネットワークに侵入して
車両を操作する「CANインベーター」という
手口が発生
ハンドルロック・タイヤロック・イモビライ
ザの追加・GPSの秘匿搭載等、複数の防犯
対策を組み合わせて活用



自転車盗難防止「ツーロックの日」

5月26日（火）

重点事項

自転車盗の被害防止

- ① 自転車から離れるときは短時間でもカギをかける
- ② ワイヤ錠などでツーロック
自転車乗車用ヘルメットも併せて固定

